

1. 就任に至る経緯

現役生からオフィシャルを要請された理由について、自分が大学院生として茨城大学に残っているので接触しやすいことと、学年が近いこと話しやすいことを理由に挙げていました。また、部の目標として男子はインカレリレー10位以内、女子は完走することを目標としていました。

最初は一人でオフィシャルをやっていましたが、紫陽花合宿あたりから一人でやることに無理を感じたので、夏合宿あたりから早瀬悠君にサブオフィシャルとして動いてくれるように要請しました。

2. 活動報告

- 2008.06 ロングセレ前練習会
- 2008.06 インカレロングセレクション
- 2008.06 紫陽花合宿
- 2008.09 夏合宿
- 2008.10 インカレロング前練習会
- 2008.11 インカレロング
- 2008.11 インカレミドルセレクション
- 2009.01 ジュニアチャンピオン大会（セレ1戦目）
- 2009.02 ときわ走林会大会（セレ2戦目）
- 2009.03 インカレ前合宿（セレ3戦目）
- 2009.03 インカレミドル・リレー

活動内容としてはインカレ、もしくはインカレセレクションにオフィシャルとしての帯同、インカレ前練習会の運営の補助、夏合宿のメインレースの運営、インカレリレーセレクションの運営、大会、練習会での技術指導や大会の反省などとなります。

3. 結果

リレーの結果は男子が18位、女子が8位でした。

男子は西名、矢澤、宮田の三人がリレーメンバーでした。全員がインカレのリレーが初めての非常に経験が少ないメンバーでした。明らかにミスをしてしまったと思われるタイムは経験が少なからず影響してしまったんだろうなと思うと共に、精神面のフォローが足りなかったと感じました。

女子は栗田、今井、畑岡の4年生トリオでした。栗田が前日のミドルで足を痛めていたので出走自体が出来ないかもしれなかったのですが、栗田が無理をしてくれたので出走することが出来ました。本調子ではない栗田を今井、畑岡が猛追する形での8位は仲間をカバーできるリレー競技の素晴らしさを感じる内容でした。

4. まとめ

最初に、練習会や大会、インカレなどに駆けつけてくれたり、来られなくとも遠くから応援の声を下さったOBOGの皆様、本当にありがとうございました。大会、練習会の運営や技術指導の経験がほとんど無い自分にとって、この一年間のオフィシャルとしての活動は皆様のサポート無しでは成し得なかったです。また、オフィシャルの立場としての感動を味わえる機会をくれた現役生の皆様にもお礼を言いたいです。2009年度もオフィシャルとしての立場ではありませんが、何らかの形で現役生に貢献をしていきたいと思っています。

一年間本当にありがとうございました。

以上

1. 就任まで

オフィシャルの男庭からインカレロング前に要請あり。
男庭が一人では大変とのこと、引き受けました。

2. 活動報告

- 2008.11 インカレロング
- 2008.11 関東学連ミドルセレ
- 2009.03 インカレ前合宿
- 2009.03 インカレミドル&リレー

3. 結果

インカレリレー 男子 18 位、女子 8 位

今年は特に目標というものを設けていませんでした。

その中で、男子 18 位、女子 8 位という結果は妥当な結果ではないかと思えます。そもそも、今の OLD に競技を本気で頑張ろうという雰囲気はありません。

そんな彼らですので、特に順位に執着はありませんでしたし、各々が楽しんで走った結果が今回はこの順位だったというだけのことだと思います。

4. まとめ

サブオフィシャルを引き受けたものの、正直 OLD の活動にはほとんど参加出来ませんでした。また、サポートをしっかりとされたと言われてはしていません。その点は学生に謝らなければいけない点だと思っています。

また、学生に関してはもう少し競技に対して頑張ってくれる人が出てきてくれたらと思いました。今の学生は普段の大会への参加率も良く、皆それぞれオリエンを楽しんでやっているのは分かりますが、やはり競技的に頑張る人がいないと部として締まりを感じません。少なくとも私は感じませんでした。

そうは言っても、やるやらないは個人の問題ですのでそれに他人が介入する必要はないとも私は思っています。ただ、やる気を起こさせるきっかけを作るという面では、私の立場で何か出来たかもしれません。その点は大きな反省点です。

最後に、合宿等の運営など OB・OG の皆様には大変助けられました。ありがとうございました。来年以降も引き続き OLD へのご支援宜しくお願い致します。

以上